

2022年9月16日

各 位

住友化学株式会社向けトランジション・ローンへの参加について

株式会社伊予銀行（頭取 三好 賢治）は、株式会社三井住友銀行がアレンジャーを務める住友化学株式会社（代表取締役社長 岩田 圭一）向けトランジション・ローン（以下「本ローン」）へ参加しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本ローンは、2022年3月31日に実行した、同社グループ会社の住友共同電力株式会社宛のトランジション・ローンと合わせ、国内化学分野初の経済産業省のクライメート・トランジション・ファイナンスモデル事業^{※1}に採択された他、トランジション・ファイナンスの推進を目的として経済産業省が策定した「経済産業分野におけるトランジション・ファイナンス推進のためのロードマップ^{※2}」を活用した本邦初のローン案件となります。

トランジション・ファイナンスは、パリ協定が目指すカーボンニュートラルの実現に向け、長期的な移行戦略に則った温室効果ガス削減に取り組んでいる企業を支援することを目的としたファイナンスの枠組みであり、日本政府の2050年カーボンニュートラル宣言の実現に向けた具体的な取組みの一つとしても位置付けられています。

本ローンの資金は、住友化学株式会社の千葉工場（千葉県市原市）構内における高効率なガスタービン発電設備の建設（以下、「本投資」）費用に充当されます。本投資は、同社が2021年12月に策定した2050年カーボンニュートラル実現に向けたグランドデザインに沿うものであり、本投資の投資効果として住友化学グループで24万t/年以上の温室効果ガス削減を見込んでいます。

当行は、お客さまのサステナビリティ経営の支援を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

○本ローン概要

項 目	内 容
借 入 人	住友化学株式会社
資金使途	高効率なガスタービン発電設備の建設
組成金額	100億円
期 間	10年
実 行 日	2022年9月16日
融資形態	シンジケーション形式
貸 付 人	株式会社伊予銀行（ほか10行）
アレンジャー兼ストラクチャリング・エージェント	株式会社三井住友銀行

※1 トランジション・ファイナンスを普及させるため、クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針に整合し、モデル性を有する事例について、経済産業省が、情報発信、評価費用の負担軽減を行う事業。

※2 CO2多排出産業の2050年カーボンニュートラル実現に向けた具体的な移行の方向性を示すため、経済産業省が策定した、経済産業分野におけるトランジション・ファイナンス推進のための技術ロードマップ。現在、鉄鋼、化学分野、エネルギー（電力、石油、ガス）、製紙・パルプ及びセメントにおける技術ロードマップが公表されている。

以 上